

地元で活躍するグローバル人材育成事業

1 目的

テンプル大学ジャパンキャンパスとの連携や留学等を通して、体験的かつ高度な学びの機会を提供し、生徒の英語力と英語担当教師の授業力の向上を図るとともに、小・中・高校生等を対象に留学の報告や県内企業による情報提供等を実施して、留学への機運を醸成することにより、豊かな語学力・コミュニケーション能力を身に付け、異文化を理解した、将来の愛媛を支える「グローバル人材」を育成することを目的として、本年度から実施しています。

2 事業の内容

(1) えひめ版「国内留学プログラム」

高校生25名がテンプル大学ジャパンキャンパスにおいて、4日間、オールイングリッシュの環境で、ディベートやディスカッション等を通して、英語4技能（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）の向上を図るとともに、客観的に物事を分析するためのクリティカルシンキング（批判的思考）の基本を学びました。

〈対 象〉 県立高校及び県立中等教育学校（後期課程）の生徒25名

〈内 容〉 ○3つのサブジェクト「社会科学・環境科学・科学的分析」を題材に、英語4技能（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）を総合的に強化

○アメリカの大学の授業スタイルの特徴でもある、グループワークなどのアクティビティを多く取り入れた「参加型」授業を体験

○世界各国から集まるテンプル大学の学生がティーチングアシスタント（TA）として参加し、授業内外で同世代の学生と英語でのコミュニケーションを体験

〈実施日・場所〉 令和7年8月5日（火）～ 8月8日（金）
テンプル大学ジャパンキャンパス京都



(2) 日本人英語教師スキルアップ研修プログラム

〈対 象〉 県立高校及び県立中等教育学校に勤務する英語担当教師10名

〈内 容〉 テンプル大学ジャパンキャンパスでの対面セミナー（計3回）及びビデオレクチャー（計6回）を通して、最新の英語教授法や教材デザインについて理解を深めるなど、生徒に高い英語力を身に付けさせる指導法を習得

〈実施日・場所〉 令和7年6月27日（金）
令和7年10月31日（金）
令和7年12月5日（金）
テンプル大学ジャパンキャンパス京都

(3) 海外短期留学

〈対 象〉 県立学校振興計画に基づく国際科等設置予定3校×20名＝60名
今治西高校（令和8年度：国際科開設）

松山西中等教育学校（令和8年度：普通科 国際コース開設）
宇和島南中等教育学校（令和9年度：宇和島南高校 総合学科 国際系列開設）

- 〈内 容〉 ○今治西高校の20名がオーストラリアに留学（R7.7.29～8.8）
○松山西中等教育学校の20名がオーストラリアに留学（R7.7.30～8.8）
○宇和島南中等教育学校の20名がハワイに留学（R7.12.6～12.15）



(4) 留学フェア

海外短期留学及びえひめ版「国内留学プログラム」に参加した生徒が、留学に興味のある小中高校生等に、留学報告及びブース説明を実施して留学への機運を高めるとともに、海外展開している県内企業等のブースを訪問して、国際的な企業活動について理解を深めることにより、地元で活躍するグローバル人材の育成を図りました。

〈対 象〉 小・中・高校生、保護者等 223名参加

〈内 容〉 留学した生徒による留学の報告に加え、留学支援団体による個別相談及び海外展開している県内企業との情報交換等を通して、児童生徒の留学への機運を醸成

○留学報告 4校

【国内留学】

新居浜西高校

【海外短期留学】

今治西高校、松山西中等教育学校、宇和島南中等教育学校

○ブース出展団体 16団体

【県内企業】

グローバル エッジ キャリアーズ株式会社、日泉化学株式会社、
日本食研ホールディングス株式会社、株式会社アテックス、
山陽物産株式会社、株式会社ダイキアクシス、三浦工業株式会社、
株式会社小林果園、丸三産業株式会社

【留学支援団体】

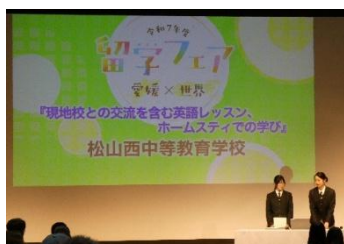
（公財）AFS 日本協会、（公財）YFU 日本国際交流財団、
NPO 法人みんなの進路委員会

【県立学校】

今治西高校、松山西中等教育学校、宇和島南中等教育学校、
国内留学経験者

〈実施日・場所〉 令和7年11月3日（月）

アイテムえひめ



(5) 海外修学旅行等の促進

- 〈対 象〉 海外修学旅行等に参加する生徒のうち、パスポートを新規取得又は更新する生徒（R8.3.1 現在 703 名）
- 〈内 容〉 高校生の海外での異文化体験と語学学習の機会を拡大するため、パスポートの取得に係る費用を補助することにより、海外修学旅行への参加を後押し

3 まとめ

今年度新規事業の「地元で活躍するグローバル人材育成事業」において、テンプル大学ジャパンキャンパスとの連携の下、生徒を対象とした「えひめ版『国内留学プログラム』」や教員を対象とした「日本人英語教師スキルアップ研修プログラム」、県立学校振興計画において国際科等を設置する 3 校で実施された海外短期留学の費用の補助を行いました。

また、昨年 11 月には、これらの成果を普及するため、県内の小中高生や保護者を対象とした「留学フェア」を開催し、国内留学や海外短期留学参加者による報告や海外で活躍する県内企業との交流を行いました。同フェアには 223 名の児童生徒・保護者等の参加があり、「海外交流を行うには、まずは、日本のよさ、地域のよさを理解することが重要だと感じた。」「県内企業もグローバル化が進んでおり、愛媛からでも海外で活躍できる魅力を感じた。」などの感想が寄せられ、留学への機運醸成や、グローバルな舞台で活躍したいという希望を持つ生徒のキャリア形成を図ることができました。

今後もこれらの取組を継続し、まずは地域や日本のよさを見直し、発信できるよう準備をした上で、異文化を広く理解しようとする態度を養うとともに、海外留学の支援を更に拡充させ、英語によるコミュニケーション能力を高めることで、将来の愛媛を支える質の高いグローバル人材の育成を進めていきたいと考えています。